

会 議 録

平成 29 年 3 月 13 日調製

審議会等名	平成 28 年度 第 2 回 生涯学習推進会議		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成 29 年 2 月 24 日（金） 午後 7 時～ 8 時		
開催場所	三条市中央公民館 音楽視聴覚室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 (8人)	小林 利治委員（会長） 小林 邦雄委員 五十嵐俊雄委員	高橋 美智子委員（副会長） 本田 寿之委員 野崎 輝子委員 関川 早苗委員 皆川 孝夫委員
	(欠席)	前田 綾子委員	森田 成美委員
	職員 (4人)	金子生涯学習課長 阿部生涯学習推進係長 竹内職員	阿部生涯学習課長補佐
協議事項	(1) 平成 28 年度 重点施策 循環型生涯学習の推進『きっかけの 1 歩事業』の実施状況及び成果について		資料No. 1
	(2) 平成 29 年度 重点施策 『きっかけの 1 歩事業』(案) について		資料No. 2
	(3) その他		
会議内容	別紙のとおり		

小林会長	<p>本日はお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。</p> <p>定刻になりましたので、これより平成 28 年度第 2 回生涯学習推進会議を開会します。</p> <p>初めに、金子生涯学習課長から挨拶をお願いします。</p>
金子課長	<p><課長挨拶></p>
小林会長	<p>議事に入る前に配布資料の確認を事務局お願いします。</p>
阿部係長	<p>(資料確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配布資料確認 ① 次第 ② 委員名簿 ③ 座席表 ④ 平成 28 年度重点施策 循環型生涯学習の推進 きっかけの 1 歩事業の実施状況及び成果について 資料No. 1 ⑤ 平成 29 年度重点施策 循環型生涯学習の推進 きっかけの 1 歩事業 (案) について 資料No. 2
小林会長	<p>それでは、協議事項に入ります。</p> <p>(1)「平成 28 年度 重点施策 循環型生涯学習の推進 きっかけの 1 歩事業の実施状況及び成果について」を議題とします。</p> <p>今年度、生涯学習課が重点施策として、生涯学習のすそ野を広げる目的と高齢者の新たな外出機会の創出という 2 つの視点を持って取り組みをされた「循環型生涯学習の推進 きっかけの 1 歩事業」の実施状況とその成果についてスライドを使って事務局から説明をお願いします。</p>
阿部係長	<p>資料No. 1 説明</p>
小林会長	<p>今ほど、事務局から説明を頂きました。</p> <p>委員の皆様の意見を頂きたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
野崎委員	<p>きっかけの 1 歩事業ですが、来年度以降、どのようなスケジュール感をお持ちなのかお聞かせください。この形であと何年進めていくのでしょうか。</p>
金子課長	<p>きっかけの 1 歩事業は、少子高齢化社会の中で「高齢者概念の転換」を図るべく、高齢者の方々からまずは、家に閉じこもらずに外に出てほしい、外に出ていただければ、様々な「気づき」や「きっかけ」を見つけて、それぞれが新たな行動変容等につながるのではないかという思いを持って、新たな外出機会</p>

	<p>を創出する取組を行っているところであります。第2次三条市生涯学習推進計画期間である平成34年度まで、この事業は継続していきたいと考えております。</p>
小林会長	<p>よろしいでしょうか。</p>
野崎委員	<p>なかなかうまく表現できないのですが、ボランティアを経験して、その中で自分でも何かできるという喜びや自信を持っていただき、「担い手・支え手」として様々な公民館活動等のお手伝いをしていただくということでしょうか。</p> <p>例えば、井栗公民館であれば、公民館事業をボランティアの方にお任せして、そこで全て運営をしていただくことになるのでしょうか。</p>
金子課長	<p>例えば、一つの講座を例にしてみますと、まずは、ボランティアなどでお手伝いをさせていただきます。</p> <p>その後、もう少し、もう1段階、ステップアップしてもらい公民館職員等と一緒に企画を考えたり、事業の運営を行っていただくなどの様々な広がりを持たせていきたいと考えています。</p>
野崎委員	<p>分かりました。</p>
小林会長	<p>他の委員はいかがでしょうか。</p>
関川委員	<p>このようなきっかけの1歩事業という新たな取組をされている職員の方々にまず感謝したいと思いました。私が住んでいる井栗地区には高齢者の方が特に多くお住まいであると感じます。また、その高齢者の多くが家の中に閉じこもりがちであると感じます。いろいろな技術を持っている方が大勢いらっしゃるのに地域性なのか、なかなか街の中心に出ることができないと感じます。地元の井栗公民館では、水墨画講座やコーヒー講習会などを開催しています。もっと地域の方が街の中心部に出ていきやすい環境整備を図っていただけると、出掛ける「きっかけ」になり、活性化していくのではないかと思います。</p>
小林会長	<p>他にいかがですか。</p>
皆川委員	<p>先ほどの説明で人口の約3割が65才以上ということですが、私もその年齢です。本当に1年間のきっかけの1歩事業は素晴らしい取組であったと思います。今日、広報さんじょうが配布される日です。広報さんじょうや地元新聞等で行事的なものは分かりますが、人間というものとはかくわがままで自分の近くに催し物があると「行ってみよう」ということになりませんが、なかなか公民館という公の場で行事が開催されると分かって「縁遠く」感じてしまいます。</p>

	<p>そういう点がうまく改善できればすごくいいと思いました。</p>
小林会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
五十嵐委員	<p>私は井栗地域の老人会に所属していますが老人会は月1回程度、公民館を使って事業を実施しています。これだけ多くの事業を公民館が開催しているものの公民館事業に参加しようという気持ちにはなかなかない。</p> <p>1人では難しく、誰かから声掛けやお誘いがないと出掛けにくいと思います。</p> <p>それと公民館がこれだけ多くの事業をやっていることをいかに地域の皆さんから知っていただけるかが重要であると思います。</p>
小林会長	<p>他にございませんでしょうか。</p>
高橋副会長	<p>1年前から見ると更に大きな変化が起きていると感じました。</p> <p>私は旧栄地域に住んでおり、栄公民館でも非常に良い企画・事業をたくさんやっています。また、本日、各公民館の事業・企画を拝見しまして改めて素晴らしい取組をされていると感じました。これからも着実に一步一步を進めていただき継続してほしいと思いました。</p>
小林会長	<p>小林（邦）委員、お願いします。</p>
小林（邦）委員	<p>今、新たな取組であるきっかけの1歩事業の進捗状況を見させていただきましたが高齢者を対象にする、あるいはターゲットであるということであれば、高齢者が外に出掛けるためには、まず交通手段となる足がなければ、いい企画があっても出掛けられないという面が一番の課題でないかと思いました。</p> <p>私は、西四日町地域に住んでいますが、嵐南公民館へは歩いていくには遠過ぎますし、よほどの用事がないとそこまで行かないと思いました。</p>
小林会長	<p>本田委員いかがですか。</p>
本田委員	<p>私は、昨年度、公民館運営審議会委員をさせていただき、今年度は生涯学習推進会議委員ということで、このきっかけの1歩事業を2年続けて継続して拝見させていただいているわけですが、予想以上に人が集まり、人のつながりが増えていると非常に感じました。</p> <p>私は、PTA団体の選出でこちらに来ているのですが、子どもを取り巻く環境が大きく変化してきておりますが、これからも子どもと地域の方と一緒にやる様な事業が更に増えてくることを願っています。</p> <p>高齢者と一緒に事業に参加するというお話もありましたが、例えば、私は保内分館の近くに住んでいますが、コミュニティ活動の中で絵画などの作品展が</p>

	<p>あり、小学生も大人と一緒に展示していることでお互いに刺激になり、素晴らしいと感じることがありました。</p>
<p>小林会長</p>	<p>いろいろな御意見を頂き、ありがとうございました。 正直、公民館もそうですが皆さんも大変な御苦労があるということを改めて感じました。</p>
<p>小林会長</p>	<p>協議事項（2）平成 29 年度重点施策 『きっかけの 1 歩事業（案）』について事務局説明をお願いします。</p>
<p>阿部係長</p>	<p>資料No.2 平成 29 年度『きっかけの 1 歩事業（案）』について事務局説明</p>
<p>小林会長</p>	<p>ありがとうございました。 今ほど、資料に基づいて説明をしていただきました。皆さんから御意見をお願いします。</p>
<p>皆川委員</p>	<p>よろしいでしょうか。この『出張型！きっかけの 1 歩事業』というのは、私が公民館にお願いした際には出掛けてきてくれるのでしょうか。</p>
<p>金子課長</p>	<p>これは下田地域限定のメニューでございます。下田地域限定の出張型きっかけの 1 歩事業として実施しています。下田地域の自治会等が全戸配布している「下田公民館だより」に掲載されている出張型！きっかけの 1 歩事業のメニューを目にされて、これをやってほしいと言う要望を出されるという形になります。</p>
<p>皆川委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>野崎委員</p>	<p>本当に下田地域は驚くほど面積が広いと思います。その中で、平成 28 年度は 36 か所に出向いて事業をされたということで素晴らしいと思います。地元の皆さんもこのような取組には非常に関心をお持ちであるということだと思います。平成 29 年度は、今年度以上に開催しようというお考えなのでしょうか。</p>
<p>金子課長</p>	<p>この出張型！きっかけの 1 歩事業の需要が多い時期は、やはり下田地域ですので 1 年間を通してというよりは、特に冬場に集中しています。季節のよい時期ですと高齢者の方々は畑や農作業をされています。冬場は家に閉じこもりがちとなり、地域の方々と余り話す機会すらないということで、地元自治会の集落センター等が唯一の集まる機会・場所であると言えます。平成 29 年度もこれまでどおり開催してまいりたいと考えています。</p>

野崎委員	分かりました。
小林会長	出張型きっかけの1歩事業の「映画を観る」ということは、とても楽しいのではないかと思います。予算の関係があると思うのですが、色々なDVDを揃えていただきたいと思います。他にありますか。
高橋副会長	地域デビューイベントの対象者は若い方なのでしょう。
金子課長	外出機会として、対象が誰であるということではなく、若い方であっても高齢者であっても年齢に関わらず、出掛けていただきたいと思います。 まず、そこに来ていただくことによって、きっかけの1歩事業を含む、様々な催し物のPRをさせてもらい、自分に合った「きっかけ・気づき」を得ていただければと考えています。
高橋副会長	分かりました。
小林会長	他にありませんか。
小林（邦）委員	事業の中で定員が書いていないものは何人でも良いということですか。デジカメ写真整理術とかブラ☆タムラとか定員が入っていないものがありますがいかがでしょうか。
阿部係長	資料の中では、定員の記載がない事業であっても定員を設定しているものもございます。資料掲載の事業内容は、概要ということで見ていただき詳細につきましては広報さんじょうでお知らせしていきたいと考えております。 各公民館で開催しているきっかけの1歩事業については、すべて広報さんじょうで掲載をしています。なお、大ホールカラオケの歌う方には定員がありますが、ご覧いただく方、観客には定員がありませんのでできるだけ多くの方からお越しいただきたいと考えています。また、デジカメ写真整理術やブラ・タムラのような事業には定員を設定する予定です。
小林（邦）委員	そもそも定員は必要なのでしょう。
阿部係長	事前準備が必要な事業もあります。映画を観たり歌を歌ったり、聴いてもらう事業の定員はありませんが、写真イベントやまちあるきイベントではやはり定員が必要になります。また、ブラ・タムラや歩かないまちあるきなどの年2回以上実施する事業もありますが、同じ内容で事業を実施することによって、同じ方が参加されないように工夫しています。
小林会長	他にありませんか。

	<p>しばらくしてないようですので次の（３）その他に移ります。</p>
小林会長	<p>協議事項（３）その他 事務局の方で何か議題をお持ちでしょうか。</p>
事務局	<p>特にありません。</p>
小林会長	<p>それでは本日協議いただく議事はすべて終了しました。 事務局の方で何か事務連絡はありますか。</p>
金子課長	<p>現委員の任期が、平成 29 年 4 月 30 日までとなっています。 3 月に入りましたら、各団体宛に委員推薦書を送付いたします。どうか、各団体事務局の方へ御一報いただくとともに、是非期日までに委員を推薦してくださいますよう、よろしく申し上げます。 なお、委員の任期は平成 29 年 5 月 1 日から平成 31 年 4 月 30 日までの 2 年間となります。</p>
小林会長	<p>以上を持ちまして、平成 28 年度第 2 回三条市生涯学習推進会議を閉会いたします。 慎重審議、誠にありがとうございました。 それでは、高橋副会長から閉会の挨拶をお願いします。</p>
高橋副会長	<p>お疲れ様でございます。平日のお仕事のお忙しい中、寒い中、ありがとうございました。 以上を持ちまして、平成 28 年度第 2 回生涯学習推進会議を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。</p>